

## クラブ解散・休会等再興支援モデル事業実施記録(令和5年度)

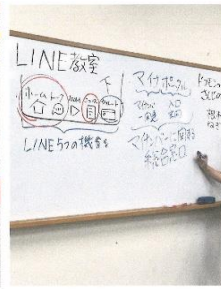
組織名:シニアクラブ浜松市(浜北支部連合会)

仲間づくり推進 チェック表項目		年月日	内 容
1 実施方針と 組織づくり	計画	令和5年4月	(推進組織構成メンバー他) ・理事会:会長、副会長、活動推進相談員等6名 ・推進活動:地域(地区)自治会と連携を図り、クラブへの体験入会や見学等 クラブ活動に親しみやすい環境の創出
	実施 事例	令和5年 4月～	(推進組織構成メンバー他) ・会員加入推進委員会:シニア会長、副会長、活動推進相談員6名で構成 ・趣味活動:地域(地区)自治会と連携を図り、クラブへの体験入会や見学等 クラブ活動に親しみやすい環境の創出
2 現状把握	計画	令和5年 4月	・現在の会員数の把握 5,000名
	実施 事例	令和5年 4月	・現在の支部連合会加盟クラブ数と会員数の把握 53クラブ 4,170名
3 目標設定	計画	令和6年2月	・事業終了時の結果想定 令和6年2月 4,250人
	実施 事例	令和6年2月	・事業終了時の結果想定 令和6年2月 4,200人
4 運 動	実施 事例	令和5年5月1～	(令和5年度スマホ教室を5月よりスタートした。) ・高齢者を対象としたスマホ講座を開催し、高齢者がデジタル化から取り残され ないよう、基本的な使い方から、ライン、防災、特殊詐欺被害からの回避 法などを勉強した。 (参加者の声) ・LINEアプリは持っていたが、使いこなせない。兄に送る体験をした。すると兄 は妹からのLINEに喜び、写真を見て健在ぶりに安心した。 ・スーパーのLINEアカウントに登録したら10%OFFクーポンを貰えることを 知った。 ・浜松市のLINEアカウントでワクチン接種申込やゴミ分別等を勉強した。 ◇今後はマイナンバーカードを利用しての行政手続きや買物・娯楽などの 日常生活での利用に挑戦したい。 (令和5年度スマホ教室の実績) 新規参加者21名、新規入会者3名、延べ参加者数235名

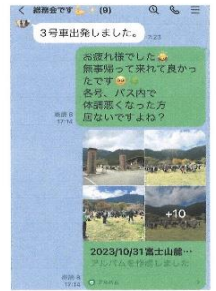
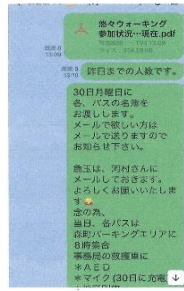
# 【活動の様子】

スマホ教室 受講者数 報告書 (令和5年5月～令和6年2月) (人)

月 日	講座内容	参加者数	新規参加	新規入会	
5月23日(火)	10:00	初心者のスマホ	4	3	0
	13:00	Googleレンズ	4		
	15:00	地図アプリ	5		
5月24日(水)	10:00	初心者のスマホ	4	4	
	13:00	Googleレンズ	7		
	15:00	地図アプリ	8		
6月14日(水)	10:00	初心者のスマホ	5	1	
	13:00	VRで災害体験・防災アプリ	9		
6月22日(木)	10:00	メルカリを学ぼう	2		
	13:00	メルカリを学ぼう	3		
7月25日(火)	10:00	初心者のスマホ	4	3(新規参加)	2
	13:00	QRコードを学ぼう	6	4	
	15:00	Wi-Fiを学ぼう	4		
7月26日(水)	10:00	初心者のスマホ	9	1(新規参加)	1
	13:00	QRコードを学ぼう	7	1	
	15:00	Wi-Fiを学ぼう	4	1	
8月24日(木)	10:00	初心者のスマホ	5		
	13:00	安心・安全 災害アプリ	9		
	15:00	QRを学んでキャッシュレス	10		
8月29日(火)	10:00	初心者のスマホ	4		
	13:00	安心・安全 災害アプリ	6		
9月20日(水)	10:00	LINE (個人)	8		
	13:00	LINE (グループ)	6		
9月26日(火)	10:00	LINE (個人)	4		
	13:00	LINE (グループ)	7		
10月26日(木)	10:00	キャッシュレスを学ぼう	11		
	13:00	文字入力とメール	11		
	15:00	Wi-Fiってなあに?	8		
11月29日(水)	10:00	LINE・LINEグループ	12		
	13:00	LINE・LINEグループ	5		
12月18日(月)	10:00	メルカリを学ぼう	1		
	13:00	メルカリを学ぼう	3		
1月18日(木)	10:00	初心者らくらくホン	2	1(新規)	
	13:00	文字入力とメール	6	2(新規)	
	15:00	QRコードを学ぼう	6		
1月25日(木)	10:00	初心者らくらくホン	3		
	13:00	文字入力とメール	4		
	15:00	QRコードを学ぼう	4		
2月 7日(水)	14:00	初心者らくらくホン	4	5	
年間参加者合計(人)			234	21	3

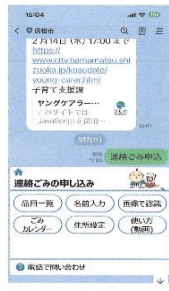


LINE 教室  
基本である、それぞれのアイコンの意味を説明してもらった。  
  
LINE からいろんな情報を見ることが出来るため、いろんな情報の先でマイナンバーカードを活用することや、マイナポータルで、できることを教わった。



LINE で出来る事の一部を教わった

- \* グループを作り情報共有する (データ報告、出欠確認、確認事項の徹底連絡、写真の共有など)
- \* いろんな企業などの公式LINEを登録すると生活に有利な事がある (LINEのクーポンを見せるだけで10%割引になるなど)
- \* 浜松市の公式LINEアカウントを登録した (ワクチン接種の子約ができる、休日救急病院、連絡ゴミの申し込みができる、道路の破損、路上死亡動物の情報、不法投棄の通報など)



LINE 教室  
LINE 公式のアカウント  
①連絡ゴミの申し込み  
②公式アカウントから浜松市の健康アプリを紹介されたので、ダウンロードすると、健康管理できるようになっている。  
獲得ポイントから健康グッズをもらえる抽選に応募できる。



LINE で出来る事の一部を教わった

- \* LINE の情報で、教わった健康アプリ「脳にいいアプリ」を試してみた。  
浜松市のアプリと同じように測定できるのだが、運転免許の更新の際に行う認知機能テストを試すことが出来て、脳トレ出来る事が分かった。  
LINE を活用していろんな情報に触れることで健康寿命を延ばすことができると実感した。